

2007 (H19) 年度 予算特集号 Vol.56







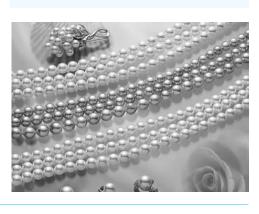




施政方針・予算編成方針	2~3
財政状況	4~8
志摩さん一家の家計1年計画	9
目的別・性質別内訳	10~11
行政組織図	12~13
部別の主な事業	14~27

平成19年度

基本的な考え方と主要な施策の方針を掲載します。 平成19年第1回志摩市議会定例会で、市長が述べた市政運営に関する



理解とご協力をお願いします。について申し述べます。皆さまのご基本的な考え方と主要な施策の方針の開会にあたり、市政運営に関する平成19年第1回志摩市議会定例会

(国が求める地方財政の姿)

つつ、相互に協力して取り組むこといき抜け、現在緩やかではありますが景気回復の時期にあるといわれています。国は「経済財政運営と構造います。国は「経済財政運営と構造いて、今後10年を「新たな挑戦のおいて、今後10年を「新たな挑戦のおいて国と地方がそれぞれの財政健全化の実現に向けて信頼関係を維持して国と地方がそれぞれの財政健全が表現が国は、長かった不況のトンネーが国は、長かった不況のトンネーが関係を推行して取り組むこと

立なみに変り引いさず扇ななです。みを地方に求めています。として、行政改革への一層の取り組

るとしています。 単成19年度の国の予算編成基本方 が19年度の国の予算編成基本方 が19年度の国の予算編成基本方 が19年度の国の予算編成基本方

地方財政については、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入の大幅な増加が見込まれますが、経度を設っつも公債費が依然高水準でに努めつつも公債費が依然高水準であることなどにより、大幅な財源不足が生じるものと考えられます。そのため、地方財政計画の規模の抑制のため、財源不足額の圧縮を図ることなどにより、大幅な財源不足が生じるものと考えられます。

いては、 換を図ることが急務であるとしてい 効率的で持続可能な地方財政への転 ついて積極的な確保策を講じるなど、 点化を進め、 出の徹底した見直しによる抑制と重 求められています。また同時に、歳 徹底した行政改革を推進することが 率的な行政システムを確立するため 方分権の時代にふさわしい簡素で効 歳入一体改革の必要性を踏まえ、地 政の状況や、国・地方を通ずる歳出 このことから、 現下の極めて厳しい地方財 歳入面でも自主財源に 地方公共団体にお

【市を取り巻く経済状況】

方、市の財政状況は、都市部と

ります。 気回復の兆しが実感し難い状況にあ 気四復の兆しが実感し難い状況にあ まだまだ景

昨年3月に、今後10年間のまちづくりの基本方針である「志摩市総合合つの志を基本目標に掲げました。この総合計画の下、諸施策に取り組んでいるところですが、特に今年はんでいるところですが、特に今年は本条例の整備、医療体制の整備など、本条例の整備、医療体制の整備など、あれているところですが、特に今年は本条例の整備、医療体制の整備など、あると考えています。

のため全力で取り組む所存です。に努め、市の発展、市民の生活向上のがありますが、健全な行財政運営を下すのがありますが、健全な行財政運営を開いる。

【市政運営における基本方針】

る基本方針について申し上げます。以下、平成19年度市政運営におけ

●歳 入●●●●

入総額は大きく伸びていますが、こ自主財源の約7割を占める地方税収金が平成18年度で終了します。また、最入面においては、国の合併補助



平成18年度当初予算に比べ大きく減 少しています。 投資が見込めないなどの理由により、 価替えなどの影響や償却資産の新規 につきましても、 ば減少となってい 譲によるもので、この増加分を除け れは所得譲与税の廃止に伴う税源移 地方特例交付金につきまして 昨年に実施した評 、ます。 固定資産税 は

き続き措置される見込みです。 例交付金につきましては前年度に引 をもって廃止されることになります 減税補てん特例交付金が平成18年度 交付される見込みです。 児童手当特 新たな経過措置として特別交付金が 廃止の影響を緩和するために、

出

げられた目標の達成を目指して事務 られた財源の有効活用を図った予算 事業予算の計上をしています。 編成を行い、「志摩市総合計画 1取り組み、徹底した経費削減と限 、改革大綱や集中改革プランの達成 歳出 面においては、 市 」に掲 0

平成 19 年度予算編成方針

志摩市のまちづくりは「住んでよし、訪れてよしの 志摩市」を基本理念として、地域が抱えるさまざまな 行政課題や問題点に対応するために総合計画に基づい て、次の6つの将来像を基本目標として施策を推進し

自然とともに生きる

人と命を大切にする

まちを潤す

未来を拓く

安全を保ち、快適に暮らす

人を育て、ふるさとを誇る

す 地 礎を築くべく、私を含めて全職 に協働していくことが肝要です。 が、志摩市の将来に向けて強固 ぞれの役割分担を意識しながら、 域で考え、 地域で実践していく 員

丸となりまして取り組んでまいりま について申し述べさせていただきま 「地域内自治」を目指していくため 以上、市政運営における基本方針 厳しい財政状況ではございま

終わりにあたり

業の振興発展につなげるべく事業を

会として、

志摩市

の真珠産

光

労や努力に思いをはせ、 くれたことに心より感謝したいと思 しい真円真珠を生み出した先人の苦 かけがえのない財産として与えて たり、志摩に住むものとして、 発明100周年という節目の 最後になりますが、 本年は真円 今日私たち 年に 美

41

機

な あ

またこの記念すべき年を絶好の

「自助・共助・公助」といったそ

で、

2 今後の展開

① 環境の志

生活・安全の志

健康・福祉の志 教育・文化の志

まちづくりの志

地域経済の志

ます。

(2)

(3)

4

(5)

(6)

責任を果たしていくことが大切であ

行政と市民が情報を共有した上

行政情報の公表をはじめとした説明

つ、健全な行財政運営はもとより、

化・複雑化する市民ニーズに応えつ

1予算編成の基本方針

抱える行政課題を解消し、

合併後2年を経過し、志摩市のまちづくりに対する 市民一人ひとりの意識が高まる中で、行政課題につい ても多種多様にわたり多大です。

今後は、志摩市が目指す目標に向かって積極的な施 策を図るとともに、効率的な行政を実現するため、行 政と市民との協働による開かれた市政の推進や、組織 機構の再編成、職員の資質向上や意識改革に努め、財 政の健全性確保に向けた取り組みを積極的に進めてい きます。

そして、将来の豊かな暮らしと次世代の人づくりの ため、地域産業の活性化、少子高齢化と福祉対策、住 民の安心・安全、環境対策、教育文化の向上、そして 地域住民との協働参画型の魅力あるまちづくりを進め、 「志摩のちから」を形成していきます。

た将来の志摩市のあるべき姿に向 次代に継承していくことができるよ 守り続け、 皆さまのご理解とご協力を賜ります かって、 よう切にお願い申し上げ、 (開してまいります 将来にわたってこの美しい自然 志摩市総合計画基本理念に掲 志を持って努力を続けます。 豊富な天然資源を確実に 施政方針 を

予算特集号 広報

基盤を固める市政3年目の予算決定

一般会計予算

247億8,696万1千円

予算総額

481億260万5千円

財政健全化への取り組み

平成19年度の志摩市一般会計予算ほか8特別会計予算と2 企業会計、1病院事業会計が3月定例市議会で認められ、1年 間の計画が動き出しました。限られた財源を考慮しながらも、 金額の大小だけにとらわれず「どう使うのか」を考え、市政 運営に必要なことや市民ニーズに応えるため検討しました。 市財政の中心となり基本的なことをまかなう一般会計予算 は、247億8、696万1千円です。これに特別会計、企業会計、病 院事業会計を加えた予算総額は、481億260万5千円となります。 一般会計については、庁舎建設に着手することや病院増築・ 診療所開設などに伴う病院会計への負担金・出資金の支出な どから、前年度当初予算に比較して11・5%増(25億6、596万1 千円増)となりました。

金計別当初予算腦話表

	会 計	X	分		本年度予算額	対前年度当初比
	— 般	会	計	ŀ	24,786,961	111.5%
	国 民 健 康	保険特	別会	計	7,713,427	116.1%
特	老 人 保	健特	引 会	計	5,750,518	95.6%
	介 護 保	険 特 5	引 会	計	3,822,588	102.1%
別	介護サート	ビス事業	持 別 会	計	39,582	2.4%
	下 水 道	事 業 特	別会	計	446,856	97.1%
会	公 共 駐 車	場整備特	別 会	計	2,294	104.0%
	住宅新築資金	金等貸付事業	業特別会	計	37,284	66.2%
計	公共用地耳	取得整備:	持 別 会	計	73,456	100.0%
	小		計		17,886,005	95.9%
	水道	事業	会	計	2,271,032	81.7%
企		収 益	的 支	出	1,892,344	99.2%
		資 本	的支	出	378,688	43.4%
業	下 水 道	事業	会	計	241,992	98.8%
		収 益	的支	出	163,387	95.0%
		資 本	的 支	出	78,605	107.8%
会	国民健康(呆 険 病 院	事 業 会	計	2,916,615	134.2%
		収 益	的 支	出	2,035,378	97.7%
計		資 本	的 支	出	881,237	973.5%
	/]\		計		5,429,639	104.4%
	志摩市全	体 予 算	総額		48,102,605	104.4%



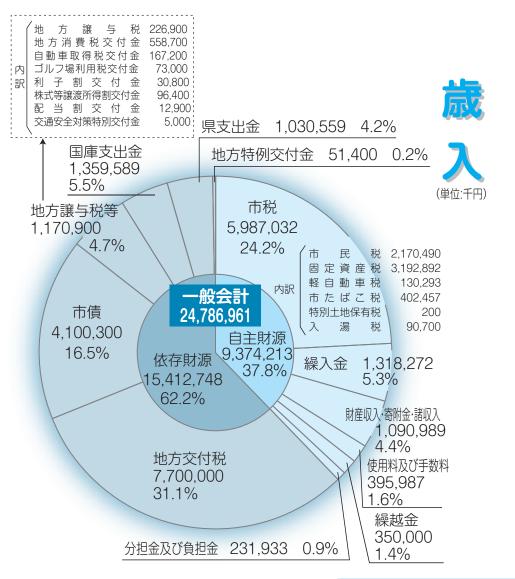
用語解説

一般会計 地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅している 会計です

特別会計 特定の目的のために設けられた別会計で、特定の財源で事業を行います。市町村の実情に合わせて独自に持つことができます。志摩市は8つの特別会計を持っています

企業会計 会社などのように独立 採算を基本として経営を行っている地方公営企業の会計です。志摩 市では、水道事業、下水道事業、 病院事業がこれに当たります





平成19年度の一般会計における

●歳入の概要

の 2 きる財 主的 今年度の 割合 ます。 源移譲によるもの 数 で約2億7 自 源 な行財 ば 62 うの 料のように市が自主的に確 入予 主財源とは、 源で、 は 自主 算は、 24 歳入全体に占める市税 財源で構成されて ・2%となって · 2%で、 れ 政 この割合が高 一財源は は、 運営ができることに 千 自主 方円 市 所 沿得譲与 7の増 :税や使! 37 財 昨年度当 8 源と依 収と .ます。 用料 11 いほど自 います。 な 存 依存 初比 に保で 及び 財 収 つ

> 決 源 年 出は ま 市 る補 せ め 税などと 0 2 金 ん。 存財 5 が 地 ほ 億 評 円の 方交 れて とんどは 9 助金などの 価 本 源と 7 付 车 同 減 11 え 収とな ·%とな 様に使 ます は、 税 度 が な 収 歳 31 が、 h 玉 0 入です。 入に 途に 0 や県 り り、 影 ため ます 地 1 制 % 占 から交付 合 方 交付税 に使う わ \emptyset 限 昨 依存 る割 が せ 玉 年 あ 県 同 支 合 財 昨 り は か さ 様

歳入用語解説

市税 市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・ 入湯税などの市が徴収できる税金で、歳入の25%近く を占める重要な財源です

分担金及び負担金 保育料や工事分担金などがこれに あたります

使用料及び手数料 市の公共施設使用料や市営住宅使 用料などが使用料、住民票交付手数料や一般廃棄物処 理手数料などが手数料にあたります

繰入金 各種の基金(預金)から一般会計へ繰り入れるお金。貯金を下ろすようなものと考えてください 地方譲与税等各種交付金 国の目的税などを財源として、地方自治体へ交付されるお金です

地方交付税 地方自治体の財政力に応じて、国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも必要最低限の行政サービスを提供するのが目的です

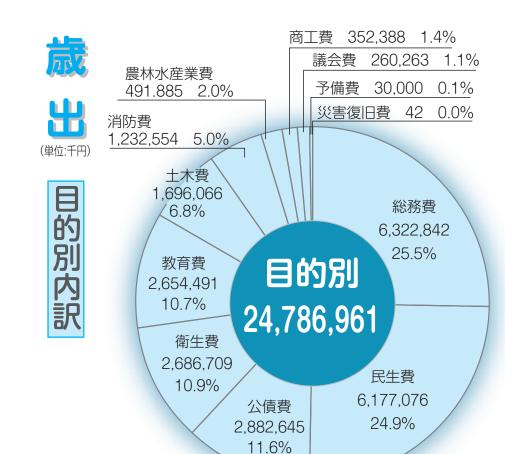
国庫支出金・県支出金 市が行う事業に対し、国や県が出す補助金・負担金・委託金で、使い道はあらかじめ決められています

市債 市の借金。一時的に大きな支出があるときや、 将来にわたって市民も負担するのがふさわしい場合に、 決められた手続きで借りるお金です

各種交付金 国の目的税などを財源として、地方自治体へ交付されるお金です

税の中で特に固定資

産



歳出用語解説

同じ歳出を

P 8

性質別内訳でみてみると・・・

議会費 議会の運営などに使われる経費です 全般的な管理事務や企画調整事務、財 政・財務管理、徴税、選挙など行政運営に使わ れる経費です

民生費 高齢者・障がい者・児童の福祉などに 使われる経費です

健康で衛生的な生活環境を守るために、 保健・医療・環境保全などに使われる経費です 農林水産業の振興を図るための 農林水産業費 支援や生活基盤整備などに使われる経費です

商工費 中小企業の振興を図るための支援や観 光振興に使われる経費です

道路・公園の整備、市営住宅などの改 良や維持管理に使われる経費です

消防、救急、救助などに使われる経費 消防費 です

小中学校や幼稚園など教育施設の整備 や運営、社会教育などに使われる経費です

市の借金の返済に充てられる経費です 予備費 不測の事態による予算不足に充てる予 備的な経費です

災害復旧費 災害によって生じた被害の緊急的 な復旧に使われる経費です

などに使わ 主な要因となっています。 めています。 万3千円 続いて、 4万9千円増えていますが、 庁舎建設に着手することなどが (17・3%) から24億6、 各種福祉関係や人権 れる民生費61億7、 市の借金の これ 7 啓発 9

費などの総務費が36億2、 庁舎内や出先機関で必要とされる経 全般的な管理事務や財政管理事 歳出予算を目的別でみてみると (25・5%) と最も多くを占 昨年の38億5、36 2 8 4 B 1 0 が

2 千 円

なっています。 26億5、449 構築事業費などが含まれる教育費は や病院改築に伴う病院会計 7 4 返済に当てられる公債費28億 います。 図書館情報ネットワークシステム 億8、327万1千円増えまし 増えたことにより、 充てられる衛生費は、 万5千円 浜島町小学校 万9千円 (10・9%) と昨年よ 449万1千円(10・7%)と 健康推進やごみ 11 (仮称) 6 % 26 億 8、 建設事業費 診療所開 0) 順とな へ の 対策など 8 2 6 負 た。 担 設 6 1) 7

予算特集号 広報

人件費を 削

酬などどうしても必要なお金の す工夫をしたものもあります。 今回の歳出予算を性質別でみてみ 予算額全体は増えましたが、 人件費は職員給与・議 人件 員報 減ら ーつ。

の給与・管理職手当の減額を実施 退職による職員数の削減や特別職等 2 7 0 千円 た成果が出ています。 (23・3%) と昨年より1 万7千円の 減額となり、 勧奨 億

(単位:千円)

維持補修費 126.961 0.5%

人件費

5,775,393

23.3%

30,000 0.1%

投資的経費

4.344.188 17.5%

予備費

性質別

24,786,961

物件費

3,197,402 12.9%

質

また、

公債費が28億8、263

万

、件費が57億7、53 9 万3 て 比 865万円

べて1億

7 0

97万1

千円増え

9 6 %

%

昨 億

年に

、るもの

全体に対する割

7%減っています。

千円

11 6

扶助費が23

将来の基盤を整備する

い 43 億 将来の基盤を固めるために力を入れ 7・1%(20億3、 とするものです。 後々の住民サービスの向上をねら ど将来に残るものへの支出のことで です。 般会計の17・5%は 4 418万8千円で、 投資的経費とは、 988万2千円)多 今年は前年に比 「投資 施設な 市 的

性質別内訳用語解説

投資及び出資金・貸付金

810,246 3.3%

繰出金

2,067,207

8.3%

補助費等

2.964.759 12.0%

199,520 0.8%

積立金

扶助費

2.388.650

9.7%

公債費

2.882.635

11.6%

人件費 職員の給与や議員の報酬など の経費です

物件費 賃金や旅費、需用費など消費 的性質の経費の総称です

扶助費 高齢者や児童などへの福祉 サービスにかかる経費です

補助費等補助金や負担金、火災・自 動車損害保険料などの経費です

投資的経費 施設建設費や土地の購入 費など経費支出の効果が、市の資産と して将来的に残るものに支出する経費 です

繰出金 一般会計から特別会計などへ 支出される経費です

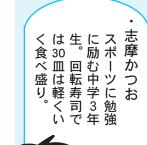
市民1人当たりの一般会計予算



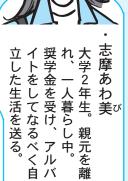


志摩市の平成19年度予算を一般家庭に置き換えた場合の家計簿の状況は下のとおりです。 支出は、歳出の性質別内訳を基にしています。

家計の規模は便宜上、年間収入500万円として計算しています。







計画中。 今年はお風呂と働く43歳。 志摩えび子 観 光サービス業で ムを



趣味はジョギング。に勤める43歳。 水産関係の会社 志摩ふぐ夫 買い替えときと考えている。 そろそろテレビの



志摩市の状況を「志摩さん|家」の家計に例えると

家





• 唯實別內訳

(単位:千円)

E			的			別
土木費	消防費	教 育 費	災害復旧費	公 債 費	予備費	合 計
1,696,066	1,232,554	2,654,491	42	2,882,645	30,000	24,786,961
229,788	42,436	1,215,231				5,775,393
		44,623				2,388,650
				2,882,635		2,882,635
229,788	42,436	1,259,854		2,882,635		11,046,678
91,320	78,313	956,117		10		3,197,402
14,953	978	40,353				126,961
154,800	1,084,303	117,660				2,964,759
		13,763				810,246
		23,520				199,520
366,811						2,067,207
838,394	26,524	243,224	42			4,344,188
					30,000	30,000

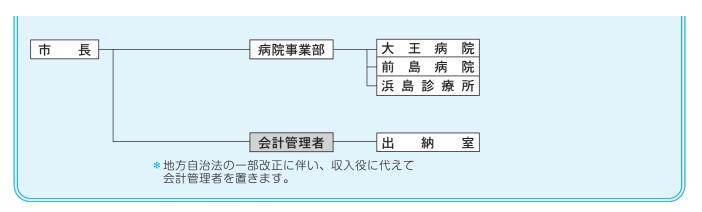
当初予算目的別

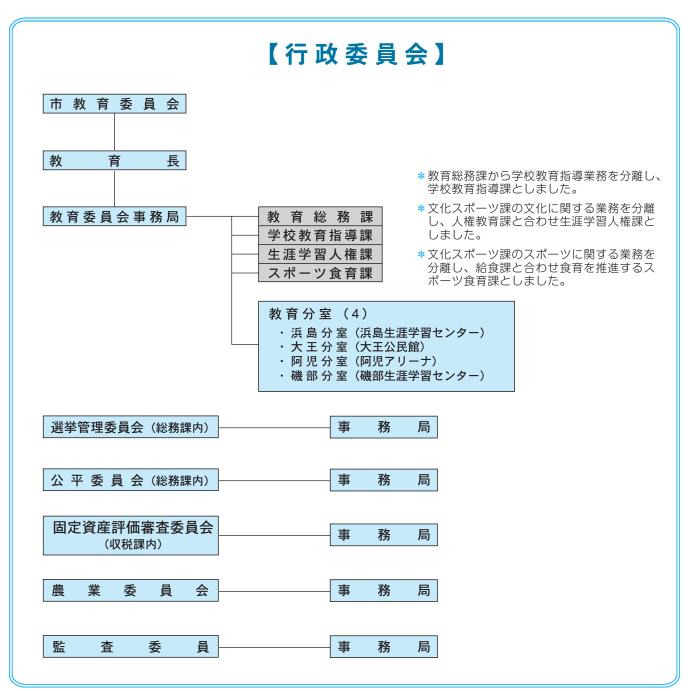
					Ē	约	5	3IJ
			議会費	総務費	民 生 費	衛 生 費	農林水産業費	商工費
予	予算額		260,263	6,322,842	6,177,076	2,686,709	491,885	352,388
	義	人件費	240,649	1,691,926	1,471,402	636,276	122,720	124,965
	務	扶助費			2,343,027	1,000		
性	的経	公債費						
	費	計	240,649	1,691,926	3,814,429	637,276	122,720	124,965
質	物化	牛費	12,307	672,683	524,859	664,571	96,477	100,745
別	維補作	持 多 費		17,439	7,896	31,407	9,532	4,403
נימ	補助	費等	7,307	219,530	181,112	1,046,863	32,909	120,275
内	積」	立 金		795,583			900	
	出資	及び 金・ 寸 金				175,700	300	
訳	繰上	出 金		73,456	1,626,940			
	投 経	資 的 費		2,852,225	21,840	130,892	229,047	2,000
	予何	講 費						



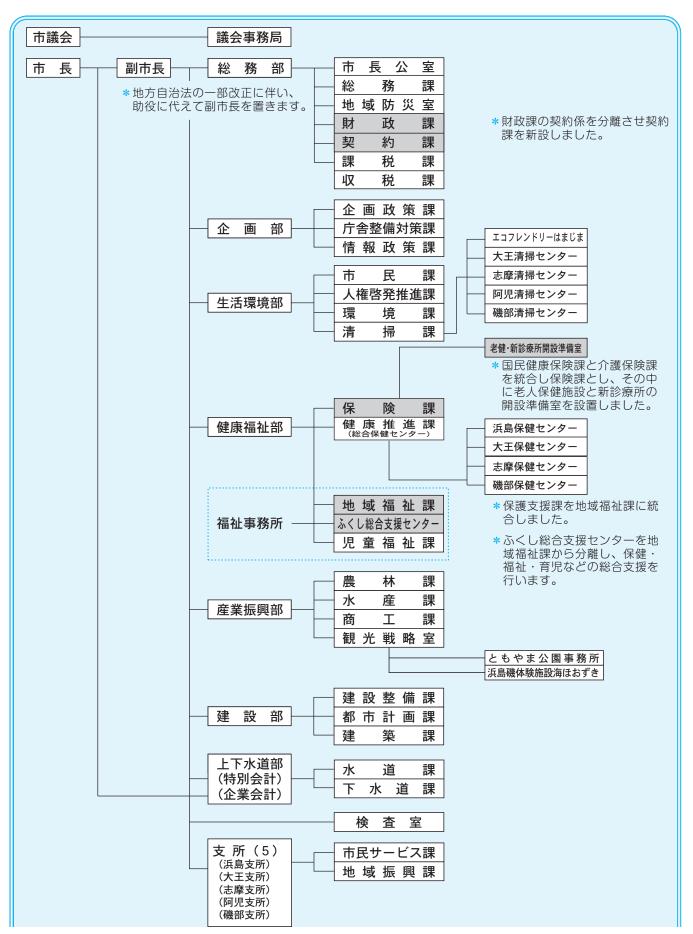


(平成19年4月1日現在)





行政组



部別の主な事題

新規事業を中心に、各部別の主な事業を一覧にしました。

総務部

(単位:千円)

		予 算 額	説明
市	市勢要覧DVD版の作成	2,184	市内外に志摩市を紹介する資料として、市の概要、市内の風景を掲載した市のプロモーション DVDを作成します。
長公	行政番組放送	35,908	ケーブルテレビ 6 チャンネルで行政情報を発信 します。毎月 3 種類の番組(動画 10 分・動画 5 分・静止画)制作して放送するほか、文字情報 で市の行事・催し物の案内をします。
室	広報しまの発行	7,307	行政と市民のパイプ役となる広報紙を月2回発 行し、親しみある紙面づくりに努めていきます。
総	選挙の執行	21,062	三重県知事選挙:平成19年4月8日執行 任期満了日:平成19年4月20日
務		8,809	三重県議会議員選挙:平成19年4月8日執行 任期満了日:平成19年4月29日
課		32,282	参議院議員選挙 任期満了日:平成19年7月28日
財政課	志摩市地域振興基金の積立	300,000	スムーズな行政運営に役立てるほか、住民の一体感の醸成や地域の振興を積極的に行うための 基金を積立てて運用を図ります。
契約課	発注者支援データベースシステ ムの活用	105	発注者支援データベースシステムを活用することにより、発注・契約業務の適正化を図ります。
	志摩広域消防組合への分賦金	1,027,034	市の消防・救急業務を行う広域消防組合への負担金です。
地 域 防	小型動力ポンプ付積載車の購入	15,390	志摩方面隊第3分団(片田)と阿児方面隊第6分 団(立神)に小型動力ポンプ付軽積載車を、阿児 方面隊第7分団(神明)に小型動力ポンプ付普通 積載車を更新配備します。
災室	消防団用備品の購入	1,549	消化活動に伴う消防団員の安全確保のため耐火 帽などの備品を購入します。
	防災行政無線設備の整備	11,182	防災行政無線基本計画をもとに、実施計画を作 成します。
課税課	固定資産税の評価替えにかかる 標準宅地鑑定	24,990	平成 21 年度固定資産税 (土地) の評価替えに活用するため不動産鑑定評価業務を行います。



新庁舎は、利便性を向上し、免震構造を取り入れるなど災害 時の防災拠点となります



「私がやらねば誰がやる」の精神で市民を守る消防団員

企画部

	事 業 名	予 算 額	説明
庁舎整備対策課	志摩市庁舎建設	2,157,007	現在の分庁舎方式は、市民サービスの面で利便性を欠き、行政運営面での弊害が生じている状況にあります。 これらを一日も早く解消するため、また、防災の拠点とするため、平成20年度の早い時期の完成を目指して、本年度から新庁舎の建設に着手します。
	英虞湾指定航路確保のための補助	9,000	住民生活に不可欠な交通手段を確保するため、 浜島〜御座〜賢島と和具〜間崎〜賢島航路の運 航事業者へ補助します。
企	志島循環バス業務の委託	18,605	住民生活に不可欠な交通手段を確保するため、 鵜方(志摩病院)・志島間の循環バスを運行業者 へ委託します。
画	市民バス運行業務の委託	5,937	高齢者や子ども、障がい者など交通弱者の交通 手段を確保するため、磯部町内を循環するバス を運行業者に委託します。
政策	磯部的矢線第3種生活路線維持 のための補助	3,624	住民生活に不可欠な交通手段を確保するため、 磯部駅・下之郷・飯浜・的矢間のバスを運行す る事業者へ補助します。
課	名田・畔名路線バス乗入れ運行 への助成	4,743	住民生活に不可欠な交通手段を確保するため、 御座路線の一部を名田・畔名地区へ乗り入れる 運行業者に補助します。
	浜島港線バス運行業務の委託	3,822	住民生活に不可欠な路線であることから交通手 段確保のため、廃止代替バスとして運行を委託 します。

企	志摩ロードパーティの支援	1,000	「健康」や「スポーツ」に対する関心を高めるとともに、志摩地域をアピールし、集客交流の促進、地域の振興を図る「ウェルネスリゾート志摩ロードパーティ/ハーフマラソン 2007」を支援します。
画	志摩市国際交流協会への補助	900	市民の豊かな国際感覚を醸成し、国際化に対応 できるまちづくりのために活動する国際交流協 会へ補助し、志摩市の個性を最大限に生かした 魅力あふれる国際交流事業を推進します。
政策	「志摩びとの会」の運営	1,613	志摩市外在住の市出身者や、志摩市を愛し応援 していただける会員を募り、交流ネットワーク 組織志摩市応援倶楽部「志摩びとの会」を運営 することで志摩市からの情報発信、市民交流の 拡大、観光の推進を図ります。
課	伊勢志摩郵便貯金総合保養施設 の取得	500,000	3月末で廃止されたメルパール伊勢志摩を郵政 公社から購入し、長期的に経営できる企業に売 却し志摩市の活性化を図ります。また、次郎六 郎海水浴場への管理用道路と西側園地は、市が 所有し管理を行います。

生活環境部

	事 業 名	予 算 額	説明
環	合併処理浄化槽設置の整備	96,384	生活排水による海や川の水質汚濁の防止を目的に、下水道処理区域以外の住居を対象として、合併処理浄化槽を設置する家庭にその費用の一部を補助します(年間250基を予定)。
境	前川河川浄化施設調査の委託	3,880	商業店舗や飲食店が集中し、人口増加もあいまって、水質の悪化が進む阿児町鵜方地区の前 川の浄化方式について調査します。
課	志摩市活性化プロジェクト(環 境保全)事業	1,000	生活排水処理基本計画に基づく実践活動や環境 保全活動、生活環境保全活動を行う団体に対し て補助を行います。
清	生ゴミ減量化対策への助成	2,160	ごみの減量化を推進するため、家庭用生ゴミ処理機の購入費用の一部を補助します。 ※購入金額の1/2以内、限度額3万円
掃	リサイクル事業の奨励	1,130	ゴミ減量化施策の一環としてPTAやスポーツ 少年団など各種団体が行う再生資源化物回収の 集団活動を支援するため、リサイクル事業奨励 金を交付します。
課	一般廃棄物(ごみ)処理基本計 画策定業務の委託	3,500	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定 に基づき、ごみ処理計画を策定します。

ワンポイント解説

— 志摩市活性化プロジェクト事業とは -

市の各課題に対応し、地域の活性化につながる施策を市民とともにつくりあげ実践するため、市民自らが行う具体的な取り組みに対して10万円を限度に補助金を交付します。

- ●対象事業 NPO などの市民団体が行う事業で、市の各計画に沿っており、市長が適当と認めるものです。具体的には下記の5つです。ただし、1事業1年限りとします。
- ①保健福祉向上プロジェクト事業(健康福祉部)…地域福祉計画に基づく実践事業など
- ②環境保全プロジェクト事業(生活環境部)……生活廃水処理基本計画に基づく実践活動および環境保全活動など
- ③産業振興プロジェクト事業(産業振興部)……・商店街、商工業、農業、水産業の振興に関する事業など
- ④観光振興プロジェクト事業(観光戦略室)……自然との調和を体感できる観光地づくり、女性による観光振興の実践的な取り組みなど
- ⑤教育文化振興プロジェクト事業(教育委員会)…外国の学校との交流事業、児童生徒の学ぶ力を育む事業、食育を推進する事業、地域文化の伝承、市民活動を推進する事業

健康福祉部

	事 業 名	予 算 額	説明
健	保健計画「健康志摩 21」の策定	2,612	住民が「健康づくり」に主体的に取り組めるよう健康づくりの目標を設定し、住民との協働により具体的な行動計画を策定します。
康	精神保健事業	29,288	精神障がい者が地域で安定して生活を送れるよう支援するための事業を行います(障害者自立 支援事業、精神障害者デイケア事業、家族会支 援事業、相談事業など)。
推進	母子保健事業	73,585	未来を担う乳幼児の健やかな成長を支援するため、乳幼児の健康診査や健康相談、健康教育、 定期予防接種を行います(1歳6か月児・3歳 児健診、乳幼児健康相談、妊婦相談、フォロー 教室、ポリオ集団予防接種、3種混合・MR・ 2種混合・日本脳炎など個別予防接種)。
課	老人保健事業	99,819	生活習慣病などの疾病や介護を必要とする状態 に陥ることを予防するため、40歳以上の市民を 対象に、さまざまな事業を行います(生活習慣 病予防教室、歯周疾患検診、基本健康診査、が ん検診、健康相談、個別健康教育など)。
ふくし総	長寿者への褒賞	3,890	社会の発展向上に貢献した高齢者を褒賞することで、市民の敬老精神の高揚と高齢者福祉の増進を図るため、87歳の人に1万円、100歳の人には10万円の金品を授与します(基準日:9月1日)。
合支援センタ	老人クラブの育成	7,560	高齢者の生きがいと健康づくり活動を推進する 自主的な組織の市老人クラブ連合会へ助成しま す。
ノター	老人ホーム入所措置事業	147,132	65 歳以上で、身体や精神上、環境上または経済 的な理由で在宅での生活が困難な人が、養護老 人ホームに入所するための費用です。

<i>ه</i> <	シルバー人材センターの育成	14,950	健康で働く意欲を持つ高齢者の知識や経験、技術を集結し、生きがいを見つけていこうと活動する(社)志摩市シルバー人材センター事業に補助します。高齢者の生活の充実や社会参加の増進を図ることで、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに貢献することを目的としています。
、し総合	介護予防・特定高齢者のための施策	29,374	健診や訪問活動を行い、主治医とも連携して特定高齢者の実態把握に努めます。 また、市が適当と認める事業所などに介護予防事業を委託します。 特定高齢者把握事業 通所型介護予防事業 訪問型介護予防事業 介護予防特定高齢者施策評価事業
支	介護予防・一般高齢者のための施策	12,222	高齢者全般に対し、介護予防に対する意識向上 などの各種事業を行います。 介護予防普及啓発事業 地域介護予防活動支援事業 介護予防一般高齢者施策評価事業
援セ	介護予防ケアマネジメントの実施	23,886	介護予防事業対象者に対して、アセスメント (聞き取り)を実施し、介護予防ケアマネジメ ントを行います。また、介護予防サービス実施 後、事業内容を評価し、サービスの向上に努め ます。
ンタ	総合相談支援	995	住民サービスの向上のため「ふくし総合支援センター」を活用し、医療・保健・福祉の関係機関との連携を強化し、付加価値を持たせた総合支援を展開します。
I	権利擁護事業	872	高齢者に対する虐待を未然に防ぐため、情報収集や訪問を積極的に行うとともに、虐待防止ネットワークを構築し、虐待を受けている人を早期発見することで適切な対応を図っていきます。また、その介護者や家族に対しても支援を行うとともに虐待防止の啓発を行います。



人生の大先輩である 100 歳を迎える方々を市長が訪問しお祝いします ※写真は今年105歳になる池田こいとさん



予防事業を中心に、高齢者がいきいきと生活できる環境をつくります

ふくし	包括的・継続的ケアマネジメン ト事業	696	介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談と支援困難事例への指導や助言を行います。 また、地域の医療機関や関係施設、ボランティアなどとの連携・協力体制を整備し、包括的・継続的なケア体制を構築します。
総合支援センター	任意事業	13,883	要介護者を介護している家族や支援の必要な高齢者に対し、各種事業を展開します。 介護給付費等費用適正化事業 家族介護教室 高齢者あんしん見守りネットワーク事業 家族介護継続支援事業 成年後見制度利用支援事業 地域自立生活支援事業 生活管理指導短期宿泊事業 高齢者緊急保護事業
	家庭児童相談室	2,727	子どもに関するあらゆる相談およびドメスティックバイオレンスに関する相談に対応をします。
地	志摩市活性化プロジェクト(地 域福祉計画実践)事業	1,000	地域福祉計画に基づく実践事業に取り組む市民 団体に対し補助金を交付することにより地域福 祉の推進を図ります。
ָרָיבָּי נייַרָּיבָּי נייַרָּיבָיי נייַרָּיבָיי נייַרְיבָיירָ נייַרְיבָיירָ נייַרְיבָיירָ נייַרְיבָיירָ נייַרְי	社会福祉協議会への補助	65,000	民間の自主的な福祉活動の中心となる社会福祉 協議会を支援することにより、地域福祉の充実 を図ります。
域	戦没者追悼式の開催	1,033	市主催の戦没者追悼式を、11月に開催します (阿児アリーナを会場に約500人の参列者を予定)。
	視覚障がい者生活訓練事業	753	視覚障がい者の自立支援を社会復帰の促進のため、歩行訓練士が直接対象者の生活圏に出向き、 訓練を実施します。
福	障がい者の通所などの支援	5,752	身体障がい者が通所により訓練などのサービス を受ける場合、一定の所得の要件を満たせば、 利用者負担を軽減します。
	障がい者・知的障がい者の相談 員の設置	100	障がい者(児)の自宅などへ相談員が訪問し、相 談を受けます。「身体障害者等相談員設置要綱」 に詳しいことを定めます。
祉	障がい者の地域生活の支援	25,177	障がいのある人が、地域で安心して暮らせるよう、通所による入浴や食事の提供、創作的活動、機能・社会適応訓練、日常生活用具の給付、外出のための移動支援などを行います。 また、保護者や介護者からの相談に応じ必要な情報提供や手話通訳、要約筆記者の派遣等コミュニケーション支援などを行います。
課	知的障がい者施設訓練等への支援	106,363	18歳以上の知的障がい者が入所し、更生に必要な指導や訓練、保護を受けます。また、就労知的障がい者が居室などを利用し、独立および自活に必要な助言や指導を受けます。

地域福祉課	知的障がい者通所授産施設への 支援	95,853	就職することが困難な 18 歳以上の知的障がい 者の自立を促進するため、作業訓練や就労機会 を提供し、自活するための訓練を行います。
児	ファミリー・サポート・センター 事業の実施	2,319	ファミリー・サポート・センターは、育児に関して「援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が会員登録し、急な残業や休日出勤など、 困った時に会員相互で助け合う事業を行います。
童福	放課後児童クラブの開設・運営	21,940	大王・志摩地区の放課後児童クラブの開設をします。また磯部・浜島放課後児童クラブについては運営委託を行い、志島こどもクラブについては運営費を補助します。
祉	保育所耐震工事	9,450	耐震診断をもとに、児童の安全を図るため、2 次診断の済んでいる神明保育所において耐震工 事を実施します。
課	保育所・幼稚園等のあり方検討会	322	少子化及び施設の老朽化などを考慮し、保育 所・幼稚園の統合を視野に入れた検討を行いま す。

<mark>産業</mark>振興部

	事 業 名	予 算 額	説明
題	農業生産者団体育成の補助	1,000	安全安心な農業を推進するための技術や共同作業用機器の導入、後継者不足の解消のための担い手対策など、農業生産団体の先進的な取り組みや技術導入に対して補助します。
林	地産地消産地化の推進	3,695	安全安心な農作物の生産と加工、地元消費の拡大を推進するため、農家や住民を対象とした地産地消産地化推進事業を行います。 梅や柿の栽培講習会やブルーベリー苗のあっせんなどを通じて、果樹の産地化を目指します。また、鳥羽志摩農協と連携し、地域ブランドである「きんこ」の原料となる隼人芋の生産体制整備のため、ウイルスのない苗を育てるほか、団塊の世代などを対象とした新規生産者の育成を行います。
課	農地・水・環境保全のための向 上対策の実施	874	「食料・農業・農村基本計画」に基づいて、農 地・水・環境の良好な保全と質的な向上を図り ます。
	獣害対策の実施	4,296	年々増加する農林産物の獣害を低減させるため の対策を行います。
水産課	栽培漁業の推進	11,647	漁協などが行うクルマエビやマダイ、アワビ、 トラフグなどの種苗の放流を補助し、作り育て る漁業を推進します。

水	モズク養殖事業化試験の実施	3,050	志摩産モズクの養殖技術の確立に向け、人工採苗の効率化、養殖適地の選定など必要な試験を行うとともに、漁業者への養殖技術の普及を図ります。また、将来の生産体制についても検討し、新たな志摩ブランドの創出に向けて関係者と協議します。
	真珠生産対策への補助	518	真珠研究会などが実施する感染症対策試験など に対し補助を行うことにより、科学的データに 基づいた生産対策の確立を目指し、生産効率の 向上を図ります。
	名田漁港海岸保全施設の整備	8,030	大規模に崩落した天然護岸前面に消波ブロック を設置することで、波浪による更なる侵食を防 ぎ、背後集落の安全を確保します。本年度は調 査・測量・設計を実施します。
産	安乗漁港関連道の整備	2,500	漁港へのアクセス道路を整備して大型車による 活魚の流通にも対応できるよう利便性の向上を 図ります。また、緊急時における避難経路とし ても活用できます。本年度完成予定です。
	波切漁港の整備	10,800	三重県地域防災計画の防災拠点漁港として位置 付けられていることから、大規模震災等の自然 災害に対応できる耐震強化岸壁を中心とした整 備を図ります。本年度完成予定です。
課	安乗漁港の整備	35,250	陸揚げ作業などを行う際、漁業者等の労働負担 の軽減および安全性を確保するため、浮桟橋の 設置を行うとともに安全な船舶係留のため泊地 しゅんせつを行います。また、大型車両の増加 に伴い駐車場スペースが少ないことから駐車場 用地の整備を行います。
	和具漁港の整備	7,500	大型漁船の増加に伴い、入港の障害となってい る湾口の消波ブロックを撤去します。また、荒 天時における越波を防ぐため護岸のかさ上げな どの整備にかかる測量・設計を行います。



真円真珠を生み出した「真珠のふるさと志摩」を全国に発信します



「海女小屋体験」は、海の幸と気さくな海女さんとの会話で大人気 ~伊勢志摩キャンペーン



	伊勢志摩キャンペーン事業への 補助	4,000	市と伊勢市・鳥羽市・三重県などが官民一体と なった広域観光キャンペーンを実施し、観光客 の誘致を図ります。
観光	志摩自然学校の運営委託	5,460	恵まれた志摩の自然や資源を活用し、自然体験 プログラムを行う志摩自然学校では、新たな集 客交流施策としての確立を図り、市民はもとよ り、修学旅行や家族旅行者を対象に体験型の学 習メニューを展開していきます。
戦	志摩市観光協会への補助	22,450	観光業の発展のために振興策を積極的に展開する志摩市観光協会を補助し、連携を図りながら、 集客や誘致宣伝事業を行います。
	三重テレビ放送番組制作負担金	2,000	旅番組を通じて志摩市を紹介することにより、 観光客の誘致を促進します。
略室	志摩市活性化プロジェクト (観光振興)事業	1,000	自然と調和したLOHAS (Lifestyles of Health and Sustainability の頭文字をとった略語で、健康と環境、持続可能な社会生活を心がける生活スタイルのこと)を体験できる観光地づくりや女性による観光振興の実践的な取り組みを行う団体に補助をします。
	観光客入込客数等の調査委託	200	観光客入込数を把握するため、その調査を観光 協会へ委託し、観光施策の基礎資料とします。
商工課	志摩市商工会への補助	29,380	地域の発展や商工業者の地位向上を目指し、意 欲的な活動を展開する志摩市商工会に補助し、 地域商工業の振興を図ります。

建設部

	事 業 名	予 算 額	説明
建	道路の新設・改良(継続分)	174,516	継続事業として堂岡岩出線・市後神社線・オコ ジ線の市道3路線を整備します。
設	市道の新設・改良	198,800	市内全域の市道の整備を行います。
整	道路の維持・管理	44,175	市道の除草作業や維持・修繕を行います。
講	河川・排水路の改良	18,311	市内全域の準用・普通河川を整備します。また、 市内3か所の排水処理施設の維持管理を行いま す。
都市計画課	都市計画マスタープランの策定	8,713	長期的な展望を持って、都市の総合性、一体性を確保するため、平成 18 年度から平成 20 年度までの3年間で都市計画マスタープランを策定します。1年目は住民アンケートを実施し全体構想を取りまとめます。また、5年に一度実施する都市計画基礎調査も合わせて行います。

都	緑の基本計画の策定	5,610	市の緑地保全および緑化の推進に関する基本計画を平成19年度から平成20年度までの2年間で策定する予定をしています。
市計	まちづくり交付金事業 (平成 17 ~ 21 年度事業)	143,086	志摩地区県道東浦田線(通称・美珠通り)の冠水対策として、準用河川江田川を整備します。 また、計画期間内に防災公園や市道の整備を予 定しています。
画課	市営住宅の整備	13,011	市営住宅の整備工事および維持修繕を行います。 消防法が改正され、火災報知器の設置が義務付 けられたため、火災報知器を平成18年度に 1,245個、本年度に426個設置し完成する予定 です。
LIAN .	地籍調査	24,758	阿児町立神地区、 浜島町浜島・塩屋地区で地籍 調査(準備調査含む)を実施します。
建	木造住宅耐震診断への支援	2,250	地震に対する木造住宅の安全性の向上を図り、 地震に強いまちづくりを進めるため、昭和56年 5月31日以前に着工・完成した市内の木造住 宅を対象に耐震診断を行います(50棟を予定)。
築課	木造住宅耐震補強への補助	1,830	耐震診断を実施した市内の木造住宅で、耐震診 断評点が 0.7 未満の木造住宅を 1.0 以上に補強 した場合の経費を補助します(3 棟を予定)。 ※補助基本額上限 90 万円、個人負担額 1/3 (補助基本額を超えると個人負担)

上下<mark>水</mark>道部

	事 業 名	予 算 額	説明
水道	水道施設の拡張	40,080	未給水や配水管数の少ない個所で、国道・県道 などの道路新設に伴い、将来の給水計画を考慮 し、道路工事と並行して工事費の縮減を図りな がら配水管を整備します。また、安定給水を図 るため、配水池整備や未給水地域の解消に向け た条件を整備します。
課	水道配水施設の改良	101,248	緊急時の給水を確保するため、配水池に緊急遮 断弁を設置するとともに、防災上必要なところ に消火栓を設置します。また、国・県道、市道、 河川などの改良工事に伴い、配水管を改良・整 備します。
下水	宅内ポンプの設置工事	2,600	大王町船越処理区の宅内マンホールポンプ(1か所)を設置します。
道課	都市下水路の整備 (平成 16 ~ 23 年度事業)	172,100	磯部町迫間・穴川地内の既認可水路の改築と、 排水ポンプ設備の改築・新設を行い、浸水しな いようにします。

	各処理場の維持管理	59,758	浄化センターの維持管理、汚泥脱水処理、流入・
下			流出の水質検査、マンホールポンプの維持管理 を業務委託します。
			●特定環境保全公共下水道事業
水			坂崎・的矢浄化センター
/,\			迫塩桧浄化センター
***			神明浄化センター
道			船越浄化センター
			●漁業集落排水事業
課			安乗浄化センター
			●農業集落排水事業
			立神浄化センター

支所

	事 業 名	予 算 額	説明
浜	自治会活動助成金の交付	69,438	コミュニティ活動を支援し、住民自治の発展を 図ることを目的に、自治会組織に対し、助成金 を交付します。 浜島 6,920 大王 9,575 志摩 15,186 阿児 24,311 磯部 13,446
島・大王・志	敬老会への補助	13,609	持続的な高齢者福祉事業の推進を図るため、各地区で敬老会を行う団体に対し、補助金を交付します。広報紙などで今年度中に敬老会事業を行う団体に補助金の申請を呼び掛けます(補助額は、当該年度中に満70歳以上になる人口×1,000円)。 浜島 1,354 大王 2,200 志摩 3,597 阿児 4,330 磯部 2,128
摩・阿児・磯部	まつり・イベントへの補助	20,948	これまで地域に根ざしてきた住民総参加の「まつり」を引き続き行うことで、地域経済・産業・観光の振興と志摩市の活性化や繁栄を祈願し、市民が交流することで一体感を育みます。 ●伊勢えび祭 4,900 ●わらじ祭 800 ●大王ふれあい祭 2,400 ●あわび王国まつり 4,000 ●大島祭 500 ●ええじゃんかまつり 2,500 ●いそべまつり 2,000 ●いそべの御神田 3,848
支所	浜島分庁舎耐震診断委託料	2,121	浜島地域の防災拠点施設として、充分な耐震性 能を確保するための耐震診断を実施します。
,	間崎地区桟橋材料の購入	1,822	間崎地区に浮き桟橋を設置し、避難漁船の係留 場として整備します。
	下之郷地区コミュニティセン ター建設助成金	12,000	自治会が建設するコミュニティセンターへの助 成を行います。

洞院事業部

	事 業 名		予 算 額	説	明
大王病院	市立病院·療養病棟増築事	*	686,000	市内の医療の充実を図る プライマリーケアー(初期 した急性期医療・介護係 人工透析を中心にした慢	医療)、救急医療を主と 保険施設までの橋渡しや
前島	診療所建設事業		100,000	医療・介護・福祉が連携 動が生かせるように、志 を整備します。	
病院	診療所医師住宅建設事業		42,000	志摩地区の24時間医療 療所に医師住宅を併設し	

教育委員会

	事 業 名	予 算 額	説明
教	志摩高校通学専用バス運行への 助成	240	志摩地区から志摩高校へ通学する学生の通学手 段確保のため、専用バスの運行業者へ運行経費 の一部を助成します。
育	伊勢通学専用バス運行への助成	1,300	浜島・大王・志摩・阿児の4地区から伊勢方面 の高校へ通学する学生の通学手段を確保するた め、専用バスの運行業者へ運行経費の一部を助 成します。
総務	浜島町小学校(仮称)用地の造成	120,748	3か年にわたり浜島町小学校(仮称)の用地造成工事施工監理業務と用地造成工事を実施します。
	浜島町小学校(仮称)の建設	45,960	平成 20 年度から 21 年度に予定している校舎な どの建設工事のための実施設計を行います。
課	学校建物の耐震補強計画策定	4,243	構造上危険な学校校舎などの調査を行い、改 築・大規模改造の計画を策定します。
学校教育	授業研究指定校事業	380	教科の基礎的・基本的な知識や技能を定着させ るため、志摩市における授業研究校を指定しま す。
校教育指導課	学校安全相談員の配置	1,200	学校などの安全に関する相談を行う相談員を配置し、地域と学校間の連携した安全対策を行います。
生涯学習	青少年健全育成の支援	240	青少年健全育成や健全な家庭づくりに関する事業を行う非営利の団体などに補助します。 ※1団体補助対象経費の1/3以内、限度額10万円
省人権 課	奉仕活動・体験活動の推進	1,206	地域の教育力の向上と子どもたちへ多様な体験 活動などの機会を提供するため、協議会を組織 し事業を展開します。また、イベント情報紙 「はあとしだい」も引き続き発行します。

	放課後子ども教室の推進	1,143	総合的な放課後対策事業として、地域のボラン ティアなどの協力を得て文化活動やスポーツ、 交流活動など放課後教室を実施します。
生	文化財修繕事業の補助	500	国指定重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居」 で使用される「文七かしら」の修繕事業に対す る補助を行います。
涯	御神田周辺の整備	52,286	日本三大御田植祭であり国の重要無形民俗文化 財である「磯部の御神田」の会場拡張と周辺整 備を行い、歴史的遺産・文化財を活用した地域づ くりを推進します。 本年度は新たな御神田での御田植祭開催が予定 されています。
習	志摩文化会館 10 周年記念事業 の実施	1,798	文化会館10周年記念事業として、NHK交響楽 団メンバーによるクラシックコンサートを開催 します。
人	図書館情報ネットワークシステ ムの構築	10,012	図書館情報ネットワークシステムで結ばれた市 内の図書館を効率的に運用します。
権	人権感覚あふれる学校づくり支援	1,200	各中学校区を単位として、校区内連携を図る代表校を定め、人権・同和教育の実践及び研修活動に必要な経費の一部を補助します。
課	志摩市人権大学講座の開催	460	市民を対象に40人程度の講座生を募集し、連続 8回の系統立てた人権問題に関する研修講座を 実施します。
	志摩市活性化プロジェクト(教 育・文化振興)事業	1,000	生徒の学ぶ力や食育を推進する事業、また、市 民の文化活動や地域文化の伝承に取組む団体に 対しての補助を行います。



真新しい神田で執り行われる「磯部の御神田」にお越しください



大王地区の放課後児童クラブは大王柔剣道場に開設予定

スポーツの	スポ	スポーツ講演会および実技指導	1,446	プロのバレーボールチームを招いて、実技を含 めた指導をしてもらいます。
	Ī	全日本シニアソフトボール大会 の支援	2,905	市内で10月開催予定の全日本シニアソフト ボール大会の運営補助やグラウンド整備などの 支援を行います。
	育課	志摩市民運動会	2,000	市民の交流と健康増進を図り、地域の連帯感を 強化するため、誰もが参加しやすい運動会を開 催します。

スポ	総合型地域スポーツクラブへの 補助	6,307	磯部・志摩地区のスポーツ活動における新たな 環境づくりと青少年の健全育成、地区住民の健 全な心身の保持増進、豊かなコミュニケーショ ンづくりに寄与することを目的とします。
ーツ	ふるさと公園下水道の整備	2,461	迫塩桧地区の下水道整備が完了したため、ふる さと公園の下水道整備を実施します。
食育	磯部ふれあい公園総合体育館排 煙オペレーターの改修工事	2,916	磯部ふれあい公園総合体育館の排煙オペレー ターの改修工事を実施します。
課	食生活いきいきネットワーク事業	350	学校給食への地元食材の積極的な活用や「食に 関する指導」を通じて子どもたちの健康管理能 力の育成を図ります。



日本各地からソフトボール愛好者が志摩市に集います



地域の連帯感を強め、3世代参加などみんなが楽しめる市民運動会を開催します

設会事務局

	事 業 名	予 算 額	説明
議会	議会の録画放映	420	市議会でどのような会議が行われているか、議会活動とはどんなものかを見ることで、市民に議会への興味や知識、理解を深めてもらい、市民参加による市政運営を目指すことを目的に、ケーブルテレビ行政チャンネルで議会の様子を録画放映し、開かれた議会を推進します。
事	会議録の調製および検索システ ムの委託	4,181	膨大な量の会議録をデータベース化し、閲覧・ 検索を可能にします。またインターネットを通 じていつでも誰でも簡単に会議録を見られるよ うにします。
局	政務調査費の交付	6,240	議会の活性化を図るため、議員の調査研究活動 基盤の充実を図る観点から、地方自治法や条例 に基づき、議会における会派に対し政務調査費 を交付します。 1人月額 20,000 円×26人×12 カ月

教育委員会

浜島分室…浜島生涯学習センター 大王分室…大王公民館 阿児分室…阿児アリーナ 磯部分室…磯部生涯学習センター